

第 4 回 交通の諸問題に関する検討会 家田委員コメント

(事務局による聞き取り)

○ 「まちづくりの観点」資料中の「課題が残る事例」に対して、

海外では、事業者間の競争のあり方について、competition in the market に加えて、competition for the market という考え方を聞く。

参入・退出自由が competition in the market。期間を決めて、最も効率的にサービスを提供できる事業者はその期間の輸送を任せて、期間が終了すれば、また事業者を選び直すというのが competition for the market。

これからは、competition for the market の考え方も重要になってくるのではないか。

○ 「まちづくりの観点」資料中の「都市の拡散と公共交通の疲弊」に関連して、

今後の施策の方向として、公共交通の利用促進とともに、もう一つの柱として、これまで看過されがちであった Basic な交通(自転車や徒歩)も大切な交通手段としてきちんと位置づけていくことが必要ではないか。